

寄稿

「2012年、小田原の使命」

小田原市長 加藤 憲一

私たちの記憶に深く刻まれた大震災の年が過ぎ、新たな年が幕を開けました。小田原市では、1月1日より自治基本条例がようやく施行となり、昨年4月スタートした新総合計画と合わせ、「新しい小田原」を創り進める、設計図と運用方針が出揃ったこととなります。様々な課題はまだまだ山積

しているもの、市民と行政の協働による課題解決の取り組みも各分野で進み、各種地域コミュニティ活動や、民間主導による地域活性化も大きな成果を上げ始めています。「新しい小田原」への歩みが本格化する2012年は、東日本大震災からの深い気づきと学びを踏まえ、この国



かとうけんいち

1964年小田原生まれ。小田原高校、京都大学法学部卒。経営戦略コンサルティング会社、民間教育団体、農業、オービックビル事務局長、有限会社あしがら総研代表などを経て、現在小田原市長を務める。妻と子ども2人の4人家族。

がそれぞれの地域から「再生」に向かっての仕切り直しをし、一気に前に進む年でもありません。震災による深い悲しみ、強い痛み、再生への願いを、全ての国民が共有している今こそ、本当の豊かさ、大切なもの、揺るぎない安心、幸せというものが何か、根本的に問い直したうえで、それぞれの地域の課題を乗り越え、理想の地域の姿を創り上げていくべき時です。豊かな自然環境、報徳の教えや北條の善政の記憶、豊富な地域資源、地理的優位性、活発な市民活動、そして強い絆を保つ地域コミュニティの存在などを考え

私が変わる・小田原が変わる

おだわらを拓く力
(加藤けんいち後援会)

小田原市栄町2-13-1-2F

TEL.0465-21-5260

(月・水・金 10:00~17:00)

http://www.katoken.info

ると、小田原はまさにその先頭に立ち、この地域の姿をもつて日本の行く末への光明となるべき使命があると、私は感じています。自信と誇り、そして希望を持って、「新しい小田原」への取り組みを力強く前進させていきましよう！